

紙藍会便り

2014年 第17号
組合員社数：28社
発行月：2014年9月

目次

- 1.巻頭雑句
- 2.紙藍会総会
- 3.六地区懇談会(熊本)
- 4.九州商組合同定例会
- 5.アンケートデータ

巻頭雑句 ～ 知らんかい ～

菜園といっても三畳程のスペースである。まずは除草、石拾いをした。次に土作りだ。知らんかったのだが、土と違って野菜用の土や鶏糞等を混ぜて耕さなければならぬらしい。しっかりとした土壌を作らなければ、育つものも育たないということだ。三月になり苗木を見に行った。品目はトマト、なすび、ピーマン、きゅうり、小玉のすい

第 16 回

家庭菜園

今年、一月から庭付き一戸建てに住むことになった。前々から自分で野菜を作ってみたいと妻が言っていたので野菜作りをする事になった。

かとメロン、ツルを支える支柱等を購入し植え付けをした。初めての菜園にしては多種多様なと思いつつ、収穫の時期を楽しみにすることに。茎やツルが伸びていくのを日に日に感じながら、初めて実がなってきたときは嬉しい気持ちになった。

六月にきゅうり、トマト、ピーマンが食べ頃になり初めての収穫をむかえ、七月にはなすび、八月にスイカを味わうことができた。採れたてということもあり、どれもおいしく頂くことができた。残念な事に小玉のメロンは成熟する前に小動物にかじられた様で食べる事が出来

なかった。

ここまでの工程で私が行った作業は、買い物の手伝いとツルが巻きつく支柱の作製だけで、他の全ての作業を妻が一人でやっていたのけた。というのも、正直にいうと、最初は家庭菜園にあまり魅力を感じていなかったのだ。「植えて採って食べる」というシンプルながら難しいことが、意外に面白い事に気付かされた。さて、次は何を食べようかなあ。

村岡 大輔



紙藍会総会開催



2014年6月、紙藍会総会が開催された。今年には役員改選の時期となり、審議の結果会長・副会長ともに留任となった。その他審議事項についても、つつがなく行われた。

六地区懇談会（熊本）



2014年7月、熊本において六地区懇談会が開催された。今回は紙藍会が準備担当となる事もあり、会議方式についても新しい試みとなっている。ディスカッション方式での会議をおこなった。様々な異なる意見が飛び交い緊張感のある会議となり、3時間程の会議時間で盛況のまじりなきとなった。

九州商組合同定例会



2014年8月、九州製紙原料直納商工組合との合同定例会がおこなわれた。主にJブランドの進捗状況や各地区市況報告等がおこなわれた。

5月・6月・7月 バラ物数量対前月・前年推移データ（平均値記載）

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	5月	6月	7月	5月	6月	7月	5月	6月	7月
対前月	101.19	96.83	104.65	96.53	94.47	99.81	92.5	89.89	98.71
対前年	100.38	99.89	98.65	96.27	96.35	95.69	99.44	98.5	93.59

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。